

広沢小だより

桐生市立広沢小学校
学校通信

第3号 令和元年5月22日
文責:萩原葉子 0277-52-2028

平成から令和へ

10日間の連休は、どのように過ごされたでしょうか。幸い、広沢小では、大きな事故やけがはなく、5月7日の朝、子どもたちは笑顔で登校していました。きっと、ご家庭で楽しく充実した時間を過ごせたのだと思います。

また、5月1日から元号が「令和」に変わりました。今まで、「平成最後の〇〇」という言葉を聞きましたが、今は「令和最初の〇〇」という言葉をたくさん聞きます。また、切符や御朱印など、日付の入っているものが人気だったと聞きます。それは、私たちが節目を大切にしているためだと思います。さて、令和とは、「麗しき和を築く」という意味があると新聞で載っていました。私は、令和になった瞬間、テレビを見ながら、「広沢小の子どもたちが明るく元気に学校で過ごせますように…」と願いました。この願いが実現できるように、改元の節目に気持ちを新たに、努めてまいりたいと思います。



広報委員の子どもたちが書いている掲示板です。色鮮やかでステキです

家庭訪問



お世話になりました

4月25日から始まった家庭訪問が5月10日で終わりました。学校での様子をお知らせしたり、家庭での子どもの様子や気になっていることなどを聞かせていただいたりし、有意義な時間をもつことができました。お忙しい中、時間を調整していただき、ありがとうございました。お話しいただいたことを今後の学校での指導に役立てていきたいと思ひます。また、これからも不明なこと、心配なこと等がありましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。

ハイタッチあいさつ

朝、玄関の前で「ハイタッチあいさつ」を行っています。遠くから「校長先生、おはようございます！」と大きな声であいさつをしながら走ってくる子、わざわざコースを変えてそばまで来てくれる子、恥ずかしいのか逃げてしまう子といろいろです。笑顔でハイタッチしてくれると、私もとてもうれしくなります。友だちと、先生と、おうちの人とも「ハイタッチあいさつ」が広がってほしいと思っています。



凡事徹底 (ぼんじてっい)

4月23日(火)の全校朝礼で「凡事徹底」の話をしました。「凡事徹底」とは、当たり前のことを誰よりも一生懸命にやることです。あいさつ、掃除、勉強、宿題、習い事…慣れてくるとついつい、手を抜いてしまいがちです。小さなことでも、心を込めて一生懸命にやるそんな広小の子どもであってほしいと思っています。



掃除を頑張る6年生

校外学習・遠足



5月17日(金)には、春の遠足に1～4年が行ってきました。教科に関わる学習だけでなく、きまりを守ったり、集団で行動する大切さを学ぶ機会でもあります。その様子をお知らせします。

1年生

南公園

南公園に行きました。学区内の公園ではありますが、行きは上り坂です。頑張って全員歩き通しました。ルールを守って、友だちと決めた遊びで仲良く遊ぶことができました。



2年生

郷水処理センター・運動公園

生活科の学習で広沢の町の様子を見ながら歩きました。公園では、みんなで仲良く遊具を使ったり、広い競技場で鬼ごっこをしたり、けがをしないように気を付けて遊びました。



3年生

松原橋公園・賀茂神社

松原橋公園まで、頑張って歩き通しました。公園では、まず自然観察をして、材伐ノグリ、ハルジオンや昆虫などを見つけた後、みんなで楽しく遊びました。賀茂神社では、神社の様子を見学しました。



4年生

広沢水処理センター

水処理センターでは、家庭から出る排水をきれいにし、川に戻す仕組みや工夫を学習しました。行き帰りは長い道のりでしたが、マンホールの数を数えたり、友だちと声を掛け合ったりしながら頑張って歩き通しました。

